

学 習 計 画

(科目名 国語総合 / 2年 IT・ライフ・トップ)

学 期	学習項目	学習内容・方法
第1学期	随想「季節」  評論「やっぱり」  小説 「ナイン」  「清兵衛と瓢箪」  評論「自由の制服」	随想を読む楽しさを味わう。 自己の日常を振り返り、今後のコミュニケーションに生かす。  具体例が本文の展開にどのようにかかわっているか理解する。  小説の基本的な読解方法を習得する。 登場人物の性格・心理・行動を的確に読み取る。 近代の代表的な小説を読んで、短編小説についての理解を深め、小説のおもしろさを味わう。
第2学期	随想『徒然草』 「亀山殿の御池に」 「丹波に、出雲といふ所あり」  和歌『万葉集』 『古今和歌集』 『新古今和歌集』  日記『土佐日記』 「門出」	歴史的仮名遣いを理解する。文語文と口語文の違いを理解する。 古文に親しみを持ち、話のおもしろさを理解する。 話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み味わう。 随筆を読んで、人間、社会などに対する作者の思想や感情を読み取る。 文章の内容を構成や展開に即して的確にとらえる。  表現上の特色を理解し、優れた表現に親しむ。 助動詞・助詞について理解し、口語訳に生かす。
第3学期	漢文 「訓読の基礎」 「名言」 「訓読の知識」  「借虎威」 「鶏口牛後」 「死諸葛走生仲達」	評論の読解方法を習得する。 これからの情報化時代に向けて日本はどうしていけばよいか、自己の問題として考える。 個性的な文体に注目し、筆者の批評精神のあり方をとらえる。  漢文に親しみをもつ。 漢文の構造を理解し、漢字・漢語の正しい意味・用法を理解する。 訓読のきまり、書き下し文のきまりを理解する。 訓点に従って、漢文を正しく読み、書き下し文に改める。 古代中国人のものの見方・考え方を知り、それとの比較を通して、日本文化をより深く理解する。